

緑のカーテンの作り方～目指せ カーボンニュートラル～



《ゴーヤ編》

●種から育てる

①種まき

ゴーヤの種は硬いので、種のとがった先を爪切りなどで切ってから、
脱脂綿などを敷いた皿に水を入れ発芽させる

※種を切るときは、種の中の緑の部分まで切らないように注意してください。

※水の量は、種が顔を出す程度まで、また発芽するまでは光を当てないようにしましょう。

発芽の目安は5日間～2週間程度（諦めないことが大事）

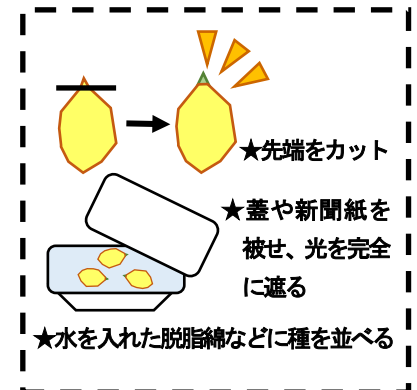
②苗を作る

種から白い芽が少しでてきたら、土を入れたポットに指などで穴を開けて、
種を2・3粒点まきし、土をかぶせる。用土は市販の野菜用土が便利です。

※種は芽が下になるように植えてください。※25～30℃が適温。

③植え付け準備

本葉が2～3枚出てきたら、育ちの悪いものはさみなどで切りましょう。本葉が4～5枚になったら苗の完成。



《キュウリ編》

●種から育てる

①種まき

直径3cm、深さ1cm程度の穴を作り、2粒をお互い離してまき、土をかぶせます。

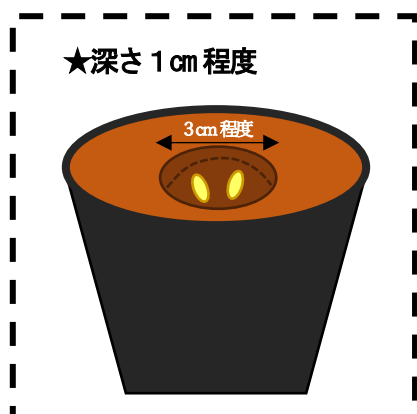
※25～30℃が適温。発芽したら風通しをよくして温度を下げること。

②植え付け準備

葉が出てきたら植え付け作業を行います。

キュウリは乾燥が苦手ですが、多湿な環境も苦手です。乾燥や多湿な環境では、
病害が発生する場合があります。

水はけがよい環境で、水やりを欠かさずに育てましょう。



↓以降ゴーヤ・キュウリ同様の手順

●苗を植え付ける

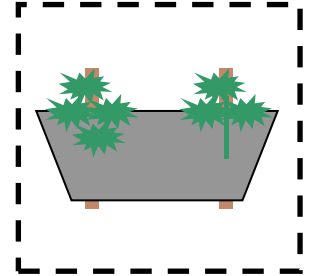
①まずはプランターを準備する

プランターの容量は30リットル以上。土をプランターの8割ぐらい入れましょう。

②プランターに植え付け

苗の根元の土をくずさないようにそっとポットからはずし、プランターへ植えてください。

隣の苗との間隔は30センチぐらいあけ、支柱を立て、苗とやさしく結ぶとよいでしょう。



●いよいよ緑のカーテンに

①ネットをはろう

グリーンカーテン用のネット（2メートル四方ぐらい）の上端と下端に支柱を取り付けます。

②つるを誘導

本葉が5～7枚になったら、つるの先端を摘み取り、わき芽を伸ばします。わき芽が伸びてきたらネットに絡ませましょう。

つるは上に伸びる性質があるので、横に広げるようにし、つるの巻き付が弱いときには、ひもなどでネットにゆるめに固定してください。※キュウリは成長が速いので一週間に一回程度誘引するといいいでしょう。

③元気なカーテンを作るために

水は、朝の涼しいうちにたっぷりと与え、気温が高く葉がしおれているときは夕方まで水を与えましょう。

肥料は月に1・2回。化学肥料を根元から離して与えてください。

●アンケートへの参加にご協力ください ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒

緑のカーテン完成後、アンケートへの参加にご協力ください。

市のホームページなどで使用させていただきます。

緑のカーテン アンケート	
回答者氏名	
住所	
1. 緑のカーテンを作ったのは何回目ですか。	
☐ 初めて	☐ 2～5回目
☐ 6～10回目	☐ 11回目以上
2. 葉はいくつできましたか。	
☐ 1～4枚	☐ 5～10枚
☐ 11～14枚	☐ 15枚以上
3. 産出した葉の枚数はいくつでしたか。	
☐ 1～4枚	☐ 5～10枚
☐ 10～15枚	☐ 15枚以上
4. 緑のカーテンは最大どのくらいまで育ちましたか。	
☐ 葉がまだ出ていない	☐ 葉がほとんど出ていない
☐ 葉が半分くらい出ていない	☐ 葉がほとんど出ていない
☐ 葉がほとんど出ていない	☐ 葉がほとんど出ていない
☐ 葉がほとんど出ていない	☐ 葉がほとんど出ていない
☐ 葉がほとんど出ていない	☐ 葉がほとんど出ていない
☐ 葉がほとんど出ていない	☐ 葉がほとんど出ていない

【お願い】
葉がほとんど出ていない、緑のカーテン完成後の写真をデータで提供ください。
市のホームページや新聞などで使用させていただきます。

写真に続く